

全建発第6-081号
令和6年6月26日

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大石久和
(公印省略)

第704回建設技術講習会（道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題）
開催のご案内について

謹啓 本会事業について、平素よりご協力を頂き厚く御礼申し上げます。

さて、本協会では、標記建設技術講習会を別紙の通り開催いたします。

本講習会は、道路部門は道路行政をとりまく最近の情勢について、道路行政に関する施策の体系と今後の展望、道路メンテナンス、道路交通安全対策と自転車の利用環境整備、道路の防災対策と無電柱化、地方創生や観光振興に資する道路施策、港湾・漁港部門は港湾政策の動向、東北地域の港湾行政、港湾におけるi-Constructionの取組、カーボンニュートラルポートに関する取組、港湾における防災・減災対策と災害対応、漁港漁場行政に関する施策の体系と今後の展望などについて学ぶことを目的としています。

つきましては、貴協会の技術力研鑽の活動としてご活用いただきますようお願いいたします。

謹白

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
TEL 03-3585-4546 FAX03-3586-6640
MAIL kensyu@zenken.com

全建発第6-082号
令和6年6月26日

国土交通省地方整備局 企画部長 殿
都道府県 建設関係部局長 殿
市町村長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会 長 大 石 久 和
(公 印 省 略)

第704回建設技術講習会（道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題）
開催のご案内について

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本協会は国土交通省・農林水産省はじめ都道府県及び市町村等に勤務する建設技術関係者約5.7万名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上並びに建設技術関係者の連携・交流を図り、安全・安心で豊かな国土づくりに寄与する施策の円滑な推進及び良質な社会資本の整備・保全に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした団体です。

本協会の講習会は、道路、河川、港湾、都市・地域整備等の各部門別の行政課題はもちろん、災害に強い安全な国土づくり、これからの社会インフラの維持管理・更新、i-Construction とインフラ分野のDX、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、災害復旧、工事積算における動向と i-Construction の取組など、建設事業の実施に当たって特に重要な課題を取り上げることとしております。また、講師には建設行政や建設技術等の各分野において造詣が深い方を迎え、公共事業に係る諸問題解決や実務の習得、最新情報の提供及び現場力向上のための現場視察など業務に直接役立つ内容となっております。

このたびの第704回建設技術講習会は、道路部門は道路行政をとりまく最近の情勢について、道路行政に関する施策の体系と今後の展望、道路メンテナンス、道路交通安全対策と自転車の利用環境整備、道路の防災対策と無電柱化、地方創生や観光振興に資する道路施策、港湾・漁港部門は港湾政策の動向、東北地域の港湾行政、港湾におけるi-Constructionの取組、カーボンニュートラルポートに関する取組、港湾における防災・減災対策と災害対応、漁港漁場行政に関する施策の体系と今後の展望などについて学ぶことを目的としています。

本講習会は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴機関職員が参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白

第704回建設技術講習会のポイント



閉伊川水門

道路、港湾・漁港行政の担当者必聴！業務に直結する最新情報

○開催日：令和6年8月21日（水）～23日（金）

○開催場所：岩手県盛岡市

○テーマ：道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題〈2会場〉

○主な講義内容

国土交通本省・水産庁の講師による

「道路行政をとりまく最近の情勢について」「港湾政策の動向」「漁港漁場行政に関する施策の体系と今後の展望」ほか、各分野における最新の施策と取組を紹介！

○現場研修

- ・東北地整独自の高耐久設計を採用！ 一般国道46号 盛岡西バイパス整備事業 [東北地整]
- ・市産木材を活用、工事完了直前！ 道の駅もりおか波民（盛岡市道の駅設置事業）[東北地整・盛岡市]
- ・東日本大震災津波復興事業 国内最大級の津波水門！ 宮古港出崎ふ頭／閉伊川水門 [岩手県]

第704回建設技術講習会(道路行政の課題、港湾・漁港行政の課題)概要

～道路行政及び港湾・漁港行政施策の最新情報と重要施策の具体の取組について学ぶ～

会場 …… アイーナ(小田島組☆ほ～る/会議室803)

〒020-0045 岩手県盛岡市盛岡駅西通1-7-1 Tel019-606-1717

(1日目)	開場11:40	令和6年8月21日(水)(合同)小田島組☆ほ～る(7F)	(敬称略)
12:40 13:00	あいさつ	岩手県知事 盛岡市長 (一社)全日本建設技術協会 常務理事	達内秋 増内秋 拓館山 也栄一 茂一
13:00 14:00	道路行政をとりまく最近の情勢について	国土交通省道路局企画課長	杓掛敏夫
14:10 15:10	港湾政策の動向	国土交通省港湾局計画課企画室調整官	長山達哉
15:20 15:40	【地域事業の紹介①】 国道46号盛岡西バイパス西大橋について	国土交通省東北地方整備局 岩手河川国道事務所副所長	菊地淳
15:40 16:00	【地域事業の紹介②】 道の駅もりおか渋民について	盛岡市役所玉山総合事務所 道の駅整備推進室長	立花孝司
16:00 16:20	【地域事業の紹介③】 宮古港出崎地区整備事業について	岩手県沿岸広域振興局土木部 宮古土木センター河川港湾課長	大村学
17:30 19:00	「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」<希望者のみ> レストラン G・greet (ジーグリート) マリオス4F		
(2日目)	開場 9:00	8月22日(木)(道路部門)小田島組☆ほ～る(7F)	(敬称略)
9:40 10:40	道路行政に関する施策の体系と今後の展望	国土交通省道路局企画課課長補佐	大西宵平
10:50 11:50	我が国の道路メンテナンスの現状について	国土交通省道路局国道・技術課 道路メンテナンス企画室課長補佐	竹田佳宏
13:00 14:00	道路交通安全対策と自転車の利用環境整備の推進に向けて	国土交通省道路局環境安全・防災課 道路交通安全対策企画専門官	鈴木大健
14:10 15:10	能登半島地震を踏まえた道路の防災対策と無電柱化対策の重要性について	国土交通省道路局環境安全・防災課 企画専門官	鳥澤秀夫
15:20 16:20	地方創生・観光を加速する人中心のみちづくり・拠点づくり	国土交通省道路局企画課評価室企画専門官	青木崇光
16:20	閉会のあいさつ	岩手県県土整備部道路建設課総括課長	小野寺淳
(2日目)	開場 9:00	8月22日(木)(港湾・漁港部門)会議室803(8F)	(敬称略)
9:40 10:40	東北地域の港湾行政について	国土交通省東北地方整備局港湾空港部 港湾計画課計画企画官	大亀寛
10:50 11:50	港湾におけるi-Constructionの取組	国土交通省港湾局技術企画課課長補佐	深津幸宏
13:00 14:00	カーボンニュートラルポート(CNP)の形成に向けて	国土交通省港湾局産業港湾課 CNP推進室課長補佐	後藤嘉雄
14:10 15:10	港湾における防災・減災対策と災害対応	国土交通省港湾局海岸・防災課災害対策室 課長補佐	川原洋
15:20 16:20	漁港漁場行政に関する施策の体系と今後の展望	水産庁漁港漁場整備部計画課課長補佐	粕谷泉
16:20	閉会のあいさつ	盛岡市建設部長	吉田大輔
(3日目)	集合(乗車)8:10	8月23日(金)【現場研修】	
盛岡駅西口バスターミナル2階(8:30)出発 → 一般国道46号 盛岡西バイパス整備事業[東北地整] → 道の駅もりおか渋民(盛岡市道の駅設置事業)[東北地整・盛岡市] → 昼食(宮古市内) → 宮古港出崎ふ頭/閉伊川水門[岩手県] → 盛岡駅前(16:30)着後解散			

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

全建CPD(継続教育)制度：聴講8単位 / 現場1単位
CPDS認定(予定)プログラム：聴講**ユニット / 現場**ユニット

第704回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1 一般国道46号 盛岡西バイパス整備事業 [東北地整]

…………… 岩手県盛岡市

- ・一般国道46号は、盛岡市を起点に奥羽山脈を仙岩トンネルで越え秋田市に至る主要幹線道路であり、一般国道106号とともに、太平洋側と日本海側を結ぶ大動脈の役割を担っている路線。
- ・盛岡西バイパスは、盛岡都市圏の交通を円滑にし、都市環境を改善するなど都市機能を高めることを目的とした延長7.8kmのバイパス事業。現在は、2車線区間3.6kmの4車線化を進めている。
- ・視察時には、雫石川を渡河する西大橋(442m)の橋梁床版工を施工中。東北地整独自の高耐久設計(高炉セメント使用、模擬床版による試験施工など)を採用している。



2 道の駅もりおか渋民(盛岡市道の駅設置事業) [東北地整・盛岡市]

…………… 岩手県盛岡市

- ・盛岡市では、国道4号渋民バイパス沿い(盛岡市渋民)に道の駅の整備を進めている。
- ・本事業は、盛岡市と玉山村の合併に伴い策定された盛岡市・玉山村新市建設計画の一事業として実施するもので、道の駅の整備により、道路利用者及び地域住民の交通安全確保や利便性向上と、地域振興や観光振興を図ることを目的としている。
- ・盛岡市初の道の駅であり、盛岡市産材を積極的に活用した6棟の建物で構成されている。視察時には建物内装、外構工事、駐車場及び道路の路盤施工中。令和7年春に開業予定であり、工事完了を間近に控え、おおまかな完成形を確認できる。



3 宮古港出崎ふ頭/閉伊川水門 [岩手県]

…………… 岩手県宮古市

- ・宮古港出崎地区においては、ふ頭内の一部について湾内を周遊する遊覧船の「旅客ターミナル」として利用するほか、自然の潮の満ち引きを利用した「潮だまり」を設置した緑地公園「しおかぜ公園」の整備を行うなど、宮古市の賑わいの中心エリアとなっている。
- ・宮古湾に注ぐ閉伊川においては、東日本大震災では津波が川を逆流し市街地に大きな被害をもたらした。
- ・東日本大震災津波復興事業として、津波から市街地を守るため、閉伊川河口部に国内最大級の津波水門「閉伊川水門」の建設が進められている。
- ・現在、右岸(藤原地区)側では、水門本体の基礎杭の打設工事を行っている。



第704回建設技術講習会【聴講】について

1. 申込方法：以下の専用ページからお申し込みください
https://niccs.nishitetsutavel.jp/ntc_evt_reception/app/QG01189101
 ※FAQ及び専用ページ内の「操作方法のご案内」をお読みください。
2. 聴講料：以下の表を参考にご確認ください（金額は税込み）。

区分	一般 (非会員)	会員		
		正会員	特別会員	賛助会員
通常料金	18,800円	13,700円	13,700円	13,700円
開催県内に勤務	13,700円 ※3	2,100円	2,100円 ※2	—
開催県内の市町村に勤務※1	2,100円	0円	—	—
開催地区連合会管内の市町村に勤務 ※1	18,800円	2,100円	—	—
30歳未満	18,800円	2,100円	—	—
開催県内の学生	0円	—	—	—

※1 政令市職員は対象外です

※2 特別会員は開催県内に勤務又は在住の方が対象です

※3 非会員は国・県・政令市に勤務の方のみが対象です

※一般(非会員)／会員の確認をしますので、お間違えのないようご注意ください。

3. 聴講料の振込
 次の銀行口座にお振り込みください。振込手数料はご負担願います。

三菱UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142
 口座名義：シャ) ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ

(お願い) お振込者名義(協会名等)の前に、開催回数の「704」を付してください。
 (例：「704サイタマケン」)
 手続き上、不可能な場合はkensyu@zenken.com まで振込日と名義をお知らせください。

なお、聴講料は原則、受付確認のメール受信後から開催前日までの間にお振り込みをしていただくようお願いいたします。
 ※振り込み後、銀行振込の控え等を kensyu@zenken.com へ送付してください。

※会場でのお支払いはご遠慮願います。

4. 申込締切：令和6年7月24日(水) 正午まで(必着)
 (締切日以降に到着したものは受理できない場合があります)

5. 変更・取消：全建・西鉄旅行 共用アドレス

Mail: nishitetsu@zenken.com までご連絡ください。

なお、取消の場合は以下の取消料が生じます。

取 消 日	取 消 料
7 日 前 ～ 前 日	聴講料の 50%
当 日	聴講料の 100%

講習会終了後、所属協会等の指定口座へ取消料及び振込手数料を差し引いた金額をご返金いたします。

なお、申込み以降に発生した災害対応業務に係る取消の場合は、取消日に関わらず全額（振込手数料は本会負担）をご返金いたします。

6. その他

- ・テキストは当日受付にてお渡しいたします。
- ・受講証は各日の講義終了後にお渡しいたします。
- ・参加者には、国内旅行傷害保険をお掛けいたします。
- ・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・講習会情報については全建ホームページ (<http://www.zenken.com/>) をご覧ください。

7. お問い合わせ先

① 聴講・現場研修の内容等について

(一社) 全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎

TEL 03-3585-4546 E-MAIL kensyu@zenken.com

登録番号：T4010405000433

② 現場研修の申込み

「第704回建設技術講習会【現場研修】について」に記載しています。

③ 宿泊斡旋の申込み

「宿泊斡旋のご案内」に記載しています。

第704回建設技術講習会【現場研修】について

1. 日程：令和6年8月23日（金）8:30～16:30
集合（乗車）8:30～
盛岡駅西口バスターミナル2階（8:30）出発
→ 一般国道46号 盛岡西バイパス整備事業 [東北地整]
→ 道の駅もりおか渋民（盛岡市道の駅設置事業）[東北地整・盛岡市]
→ 昼食（宮古市内）
→ 宮古港出崎ふ頭／閉伊川水門 [岩手県]
→ 盛岡駅前（16:30）着後解散
※現場研修のみの参加はできません。
※上記行程は都合により変更となる場合があります。
2. 添乗員：（一社）全日本建設技術協会 事務局員及び西鉄旅行(株)添乗員
3. 現場研修料：12,000円（税込）
※昼食代 1,100円（税込）を含みます。
行程の都合上、全員の昼食を用意します。
不要の申し出はできませんのでご了承下さい。
4. 申込方法：聴講とあわせて、以下の専用ページからお申し込みください。
https://niccs.nishitetsutransport.jp/ntc_evt_reception/app/QG01189101
※FAQ及び専用ページ内の「操作方法のご案内」をお読みください。
5. 申込締切：令和6年7月24日（水）正午まで（必着）
（締切日以降に到着したものは受理できない場合があります）
6. 変更・取消：全建・西鉄旅行 共用アドレス
Mail: nishitetsu@zenken.com までご連絡ください。
なお、取消の場合は以下の取消料が生じます。

取 消 日	取 消 料
10日前～8日前	現場研修料の 20%
7日前～前々日	現場研修料の 30%
前日	現場研修料の 40%
当日	現場研修料の 50%
無連絡不参加及び開始後	現場研修料の 100%

7. 現場研修申込についてのお問合せ：西鉄旅行（株）全建担当デスク
Mail: zenken@nnr-g.com TEL 03-6742-0325
8. 現場研修の内容等のお問合せ：（一社）全日本建設技術協会 事業課 杉戸、黒崎
Mail: kensyu@zenken.com TEL 03-3585-4546

9. 旅行企画実施：西鉄旅行（株）東京団体支店
東京都港区東新橋1-8-3 汐留エッジ8階
TEL 03-6742-0325 FAX 03-6742-0328 MAIL zenken@nnr-g.com
登録番号：T2290001009530
観光庁長官登録旅行業第579号 （一社）日本旅行協会正会員

10. その他：

- ・夏季の開催では高温が予想されますので、熱中症には各自で十分ご注意ください。
涼しい服装でご参加いただき、水分、塩分が補給できるもの、必要に応じて帽子、日傘等※をご用意ください。
(※現場によってはご利用いただけない可能性があります)
- ・ヘルメットの持参は不要です。必要な現場がある場合には全建にてご用意いたします。
- ・視察資料は現場研修の当日、集合場所にてお渡しいたします。
- ・参加証は全行程の終了後にお渡しいたします。
- ・参加者には国内旅行傷害保険をお掛けいたします。
- ・事故防止のため、自家用車での参加はご遠慮願います。
- ・詳しい取引条件を説明した書面を事前にご確認の上お申込み下さい。

全建講習会 お申し込み方法について（FAQ）

●操作方法を教えてください

基本的な操作方法是、申し込みページのマニュアルをご覧ください。

ご不明な点は、西鉄旅行 全建デスク zenken@nnr-g.com までお問い合わせください。

●システムにアクセスできません／あるページから先に進めません

ご利用環境のセキュリティの問題の可能性があります。可能であればセキュリティレベルを下げる、外部接続可能な端末からアクセスする等の対応をお試してください。

●聴講の申込をしたのに、メールでは支払い金額が0円となっているのはなぜですか

システム上は現場研修料の支払い金額のみ表示されます。聴講料は選択した区分の金額を全建へお支払いください。（参照：第000回建設技術講習会【聴講】について）

●画面上で表示される「お支払い金額」に聴講料が含まれていないのはなぜですか

システム上は現場研修料の支払い金額のみ表示されます。聴講料は選択した区分の金額を全建へお支払いください。（参照：第000回建設技術講習会【聴講】について）

●複数名の申し込みはできますか

地方協会事務局や1名の方が代表してお申込みいただくことが可能です。

1名分の申し込みの後に、ユーザ情報登録確認メールに記載のURL、パスワードを使用してログインし、「新規申込み」を選択すると、複数名の追加申し込みをすることが可能です。

1つのメールアドレスでの申し込みが可能です。申込確認メール等は人数分送信されます。

●職場に個人用メールアドレスがなくても申し込みできますか

個人メールアドレスがない方は、所属先メールアドレス等での申し込みも可能ですが、自動返信される申込確認メール等が他の方に閲覧される可能性があることをご留意ください。私用のメールアドレス及び端末の利用もご検討ください。

●申し込み内容の変更・取消をしたい場合はどうすればよいですか

nishitetsu@zenken.com（全建・西鉄旅行 共用アドレス）までご連絡ください。

開催直前などお急ぎの場合は、まずは西鉄旅行 全建デスク（tel. 03-6742-0325）へお電話をお願いいたします。

●現場研修の支払い方法はどのようなものがありますか

銀行振込・クレジットカード払い・コンビニ払いが可能です。

クレジットカード払い・コンビニ払いの場合は、申込者の手数料のご負担はありません。

●支払い方法について相談させてください

以下までご連絡ください。

聴講料：全建 事業課 kensyu@zenken.com

現場研修料：西鉄旅行 全建デスク zenken@nnr-g.com (tel. 03-6742-0325)

●宿泊の斡旋はどこから申し込みできますか

開催案内ページ内の「宿泊斡旋のご案内」から、西鉄旅行(株)へお申し込みください。

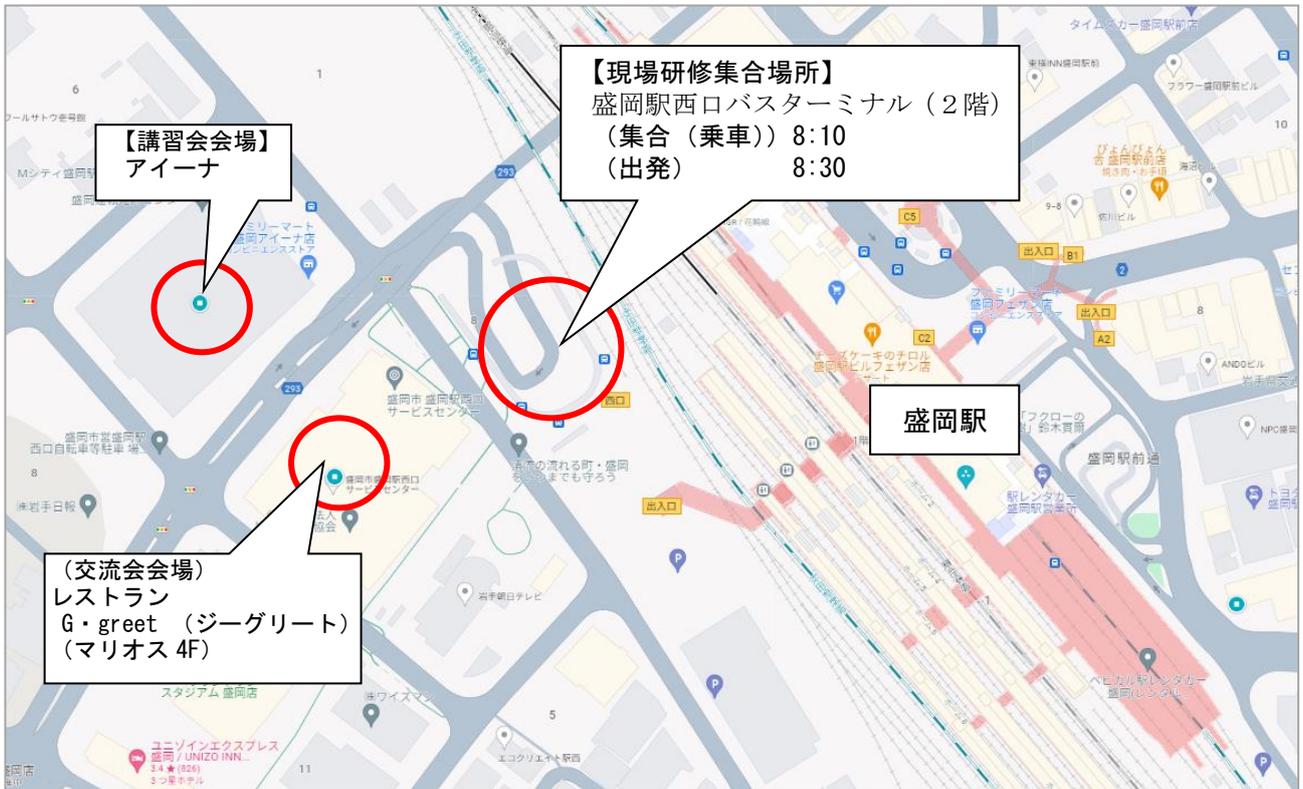
●交流会の参加費はいつどこで支払えばいいですか

現地で聴講の受付時、現金でお支払いいただきます。できるだけお釣りの出ないようにご協力をお願いいたします。

●自分の協会からの参加者を確認するにはどうすればいいですか

お手数ですが全建 事業課 kensyu@zenken.com まで、必要の都度ご連絡ください。

【講習会会場及び現場研修集合場所等 案内図】



第704回建設技術講習会に参加の皆様へ 「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します！



(一社)全日本建設技術協会の建設技術講習会・実地研修会は、全国から多くの方々にご参加いただいています。この機会を、参加者同士が交流を図り、意見交換・情報交換を行うことで知見と人脈を広げ、今後の業務に役立てていただくため、必要とされる感染防止措置を講じた上で、「参加者同士の交流会」を開催する予定です。

この交流会は、講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流を図る場でもあります。ぜひ、皆様のご参加をお待ちしています。

日時：令和6年8月21日(水) 17:30～19:00(予定)

場所：レストラン G・greet (ジーグリート)
(会場及び現場研修集合場所案内図 参照)

会費：2,000円
(受付時にお支払いください)

※都合により、開催を中止とする場合があります。

※参加希望人数によって、開催を中止とする場合があります。

※開催時間は変更になることがありますので、開催当日にご案内いたします。

※参加希望の方は、申込ページの「交流会」欄の「参加する」を選択して下さい。

※この交流会は会費制です。

※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。

※服装は特に問いません。



1. 研修会の参加者同士の交流促進を図る

①参加者の知見と人脈を広げる(名刺交換) ②意見交換・情報交換

2. 参加者と講師との交流・懇談

①講師との交流 ②質疑応答など

・参加予定の講師：国土交通省港湾局 長山氏、盛岡市 立花氏

※都合により変更になる場合があります。

<問合せ> (一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com

宿泊斡旋のご案内

参加者には、西鉄旅行㈱が開催地ホテルへの宿泊斡旋をいたします。
講習会参加のお申し込みと併せて、下記ページからお申し込みください。

https://niccs.nishitetsutrans.com/ntc_evt_reception/app/QG01189102

お問い合わせ先：西鉄旅行（株）東京団体支店
全建担当デスク
Mail：zenken@nnr-g.com
TEL：03-6742-0325

申込み後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。